

みずほCustomer Desk Report 2023/06/08 号 (As of 2023/06/07)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	139.52
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	139.52	1.0700	149.31	1.2434	0.6680
SYD-NY High	140.25	1.0740	150.02	1.2500	0.6717
SYD-NY Low	139.03	1.0669	148.63	1.2395	0.6643
NY 5:00 PM	140.16	1.0699	149.95	1.2439	0.6653
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	33,665.02	91.74	日本2年債	▲0.0600%	0.0100%
NASDAQ	13,104.90	▲ 171.52	日本10年債	0.4100%	▲0.0100%
S&P	4,267.52	▲ 16.33	米国2年債	4.5500%	0.0537%
日経平均	31,913.74	▲ 593.04	米国5年債	3.9343%	0.1053%
TOPIX	2,206.30	▲ 29.98	米国10年債	3.7914%	0.1149%
シカゴ日経先物	31,890.00	▲ 755.00	独10年債	2.4430%	0.0765%
ロンドンFT	7,624.34	▲ 3.76	英10年債	4.2450%	0.0420%
DAX	15,960.56	▲ 31.88	豪10年債	3.8200%	0.0520%
ハンセン指数	19,252.00	152.72	USDJPY 1M Vol	9.34%	▲0.23%
上海総合	3,197.76	2.42	USDJPY 3M Vol	9.42%	▲0.20%
NY金	1,958.40	▲ 23.10	USDJPY 6M Vol	9.62%	▲0.21%
WTI	72.53	0.79	USDJPY 1M 25RR	▲1.17%	Yen Call Over
CRB指数	261.43	0.76	EURJPY 3M Vol	8.81%	▲0.21%
ドルインデックス	104.10	▲ 0.03	EURJPY 6M Vol	9.24%	▲0.24%

東京	東京時間のドル円は139.52レベルでオープン。日経平均の大幅な下落を受けたリスクオフ寄りの動きから、オープン直後につけた139.55を高値に下押し圧力が優勢。じりじりと値を下げたものの、下値は139.13までで前日の安値は抜けきれず。引けにかけてやや値を戻し、139.28レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ドル円は方向感のない動き、ポンドドルは反発。ロンドン市場のドル円は、139.28レベルでオープン。特段の材料がない中、方向感に欠ける動きで推移し、結局139.37レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.2412レベルでオープン。OECDが英国の経済成長見通しを上方修正したことが影響してか、1.2471まで一本調子で上昇し、そのままNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は139円台半ばでスタート。アジア時間では、日経平均株価が一時的約500円下落の大幅安を受け、リスク回避の円買いが先行し、139円台前半まで下落。その後139.40付近を挟んだ推移が続き、139.37レベルでNYオープン。オープン序盤は139.03まで下落する場面も見られたが、カナダ中銀がサプライズの25bp利上げを発表した事を受け、来週に控えている米6月FOMCでの利上げ期待が強まり、米金利上昇と共に140円台に乗せる。午後もドル高の流れとなり、日中高値の140.25まで上昇。その後も高値圏の140円台前半での動きが続き、140.16レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.06台後半でスタート。独4月鉱工業生産(前月比)が予想より悪化した事を受け、売りが先行し1.06台半ばまで下落する。しかし、その後欧州主要株式市場が軒並み堅調な展開を受けつれ高となり、1.0716レベルでNYオープン。朝方は1.0740まで上げ幅を広げるも、先述のカナダ中銀の利上げを受け、ドルが買われる中反落し、1.07丁度付近まで値を下げる。午後は特段材料が見当たらない中、1.07台丁度付近で揉み合いとなり、1.0699レベルでクローズ。

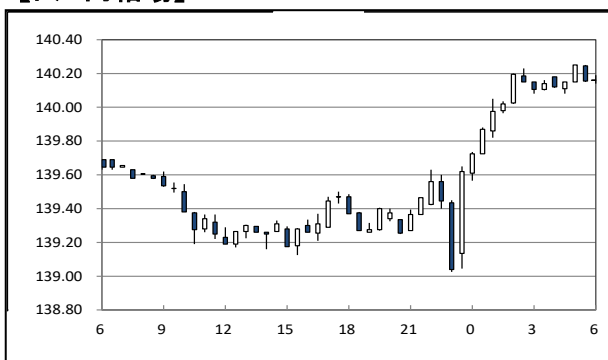
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
6月7日	12:00	中 輸出(前年比)	5月 -7.5%	-1.8%
	12:00	中 輸入(前年比)	5月 -4.5%	-8.0%
	12:00	中 貿易収支	5月 \$65.81b	\$95.45b
	15:00	独 鉱工業生産(季調済/前月比)	4月 0.3%	0.6%
	21:30	米 貿易収支	4月 -\$74.6b	-\$75.8b
	23:00	加 カナダ銀行翌日物貸出金利	7-Jun 4.75%	4.50%

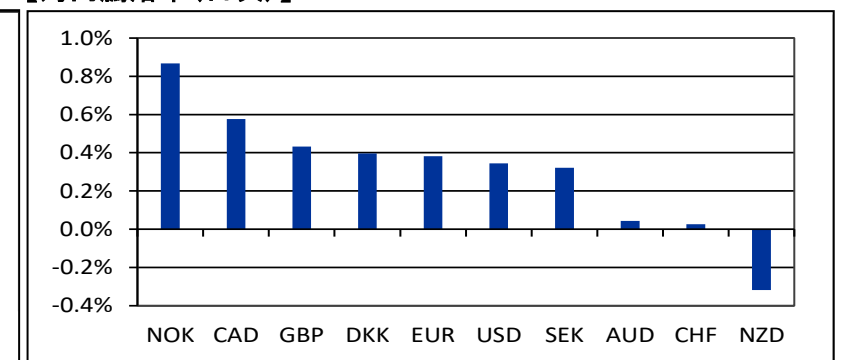
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
6月8日	08:50	日 GDP(季調済/前期比)・確報	1Q 0.5%	0.4%
	08:50	日 GDP(年率/季調済/前期比)・確報	1Q 1.9%	1.6%
	08:50	日 GDPデフレーター(前年比)・確報	1Q 2.0%	2.0%
	10:30	豪 貿易収支	4月 A\$13,650m	A\$15,269m
	18:00	欧 GDP(前期比/前年比)・確報	1Q 0.0%/1.2%	0.1%/1.3%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	3-Jun 235k	232k
	23:00	米 卸売在庫(前月比)・確報	4月 -0.2%	-0.2%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	139.50-140.50	1.0650-1.0750	149.00-150.50

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は海外時間に上昇。東京時間は139.52レベルでオープンすると日本株の軟調さにドル円も139円台前半まで下落。海外時間に入り、先のRBAに続いてカナダ中銀がサプライズの25bp利上げを行ったことに伴い、今後のFOMCへの利上げ期待が高まると米金利とともにドル円は140円台に乗せ。その後も140円台前半での推移となり140.16レベルでクローズ。本日はレンジ推移を予想。昨日はカナダ中銀が市場予想に反して利上げを実施したが、6月FOMCでの利上げ織込みは未だ35%程度の状況。本日は米新規失業保険申請件数の発表が予定されているものの来週にCPI,FOMCを控えていることもあり方向感はいくつか。その為、株式や金利の動きにドル円も上下振れつつ、結局はレンジでの推移を基本線とする。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 松木・西